

専門用語の説明

(例)

1. MEMS : Micro Electro Mechanical System の略で、半導体の微細加工技術を駆使して作製された微小な部品から構成される電気機械システムです。

サンプル

I. 研究対象・手法

申請書作成要領を参考に、できるかぎり 2. 研究対象・手法の分類項目 から選択して記述してください。

II. 研究の概要

(1) 研究の必要性、(2) 解決しようとする課題と研究の現況、(3) 提案する解決策、について研究全体のイメージが把握できるように簡潔に述べて下さい。

※申請書作成要領をよく読み、記述してください。

医工計測技術とは、生命科学、医療が対象とするモノ・コトの構造、機能、状態などを客観的、定量的あるいは定性的に記述し、生命科学と医療の進歩に貢献することを目指す技術である。技術には、物理・化学・生物学的手法のみでなく、解析、シミュレーション、データ処理など数理的手法も含む。本助成は、第一義的には、医工計測技術の開発を目指す研究への助成である。従って、申請書では、計測・解析の対象、課題、その必要性・重要性、課題解決の方法とその新規性、独自性を明確に記述する。その配分は自由、1 ページ以内 (1500 字以内) におさめる。必要であれば、その中に図を含めることも可。(赤字部分は上書きして入力してください。)

サンプル

Ⅲ. 研究計画

2年間の研究の内容及び経緯が具体的に分かるよう、かつ要点を絞って、2ページ以内で記述して下さい。なお、倫理的な問題がある場合は、対策を含め、具体的に記述して下さい。専門用語を用いる際は、その説明を1ページ目に記載してください。

サンプル

サンプル

申請助成金内訳

初年度

単位：円

| | 品目・規格 | 個数 | 金額 | 備考 |
|------------------------|-------------|----|----|----|
| 設備・機器費 | | | | |
| 消耗品費 | <p>サンプル</p> | | | |
| その他 (項目ごとに記入して下さい。) | | | | |
| | 合計金額 | | | |

※旅費は、原則として年間 100 万円以内にして下さい。
 ※単年度の申請の場合は、1500 万円以内として下さい。

次年度

単位：円

| | 品 目 ・ 規 格 | 個 数 | 金 額 | 備 考 |
|--|-------------|-----|-----|-----|
| 設 備 ・ 機 器 費 | | | | |
| 消 耗 品 費 | <p>サンプル</p> | | | |
| そ の 他 (項 目 ご と に 記 入 し て 下 さ い。) | | | | |
| | 合 計 金 額 | | | |

※旅費は、原則として年間 100 万円以内にして下さい。
 ※2 年間の申請の場合、初年度は 2000 万円まで申請可能です。

共同研究者

| 氏名 | 専攻・専門 | 年齢 | 所属機関・職名 |
|----|-------|----|---------|
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

他の機関に助成申請しているか、すでに助成を受けているもの（過去2年間）があればご記入下さい。

| 助成研究申請先の名称 | 研究題目 | 助成金額又は申請金額 | ※備考 |
|------------|------|------------|-----|
| サンプル | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

※

備考には、申請年度および、申請中であるか、助成済みであるか等を明記して下さい。